

MAICPP新規登録・ MPA同意手順のご案内

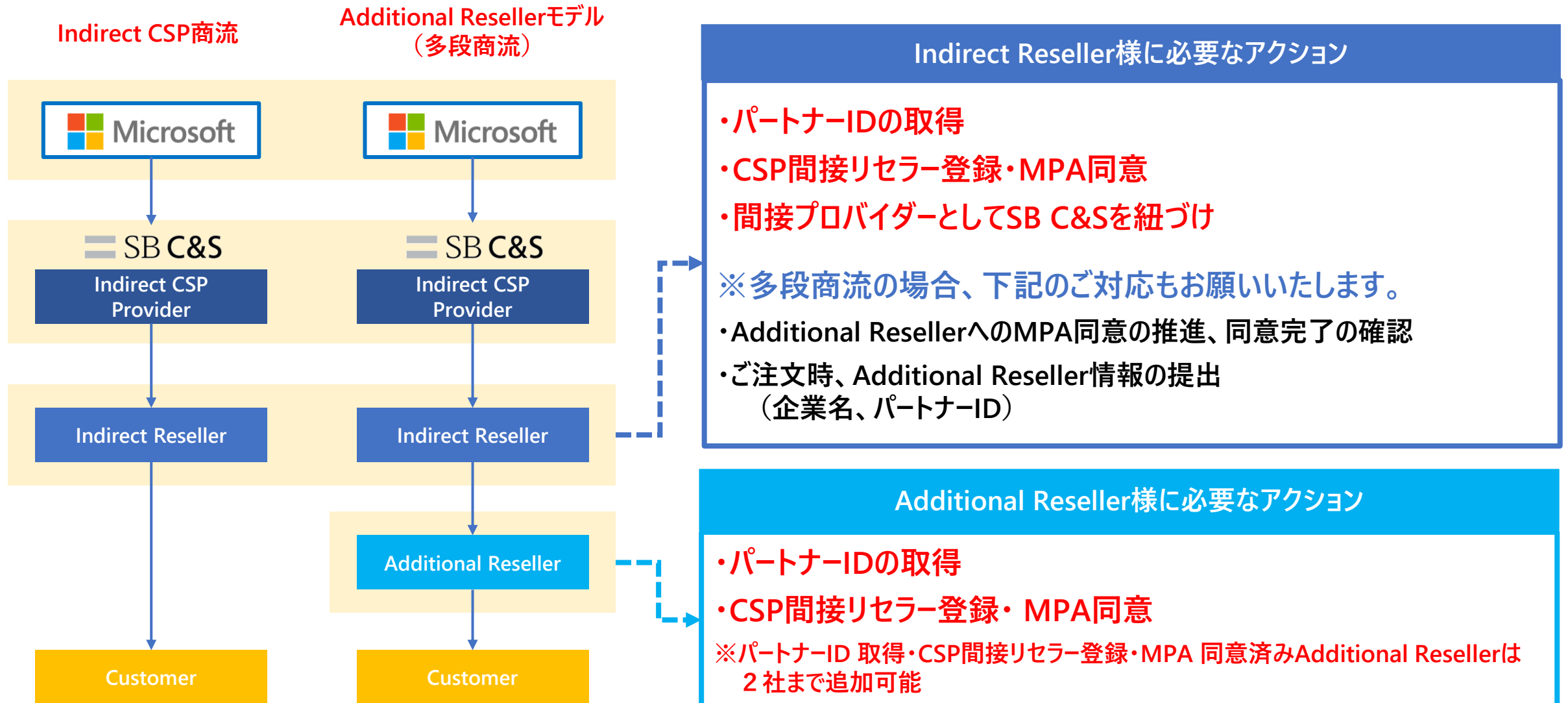
2023年11月

SB C&S株式会社 MPA支援センター

<u>はじめに</u>	3
<u>登録における注意事項</u>	7
<u>STEP1：MAICPP新規登録</u>	11
<u>STEP2：CSP間接リセラー登録～MPA同意</u>	33
<u>STEP3：MFAの設定</u>	55
<u>STEP4：間接プロバイダーの設定</u>	67
<u>マイクロソフトへのお問い合わせ方法</u>	70



■ CSPモデルで販売いただくリセラー様に必要なアクション



■ 必要なお手続きの全体フロー

下記名称が変更になりましたのでご注意ください。

- MPN → (2022年10月より) MCPP
→ (2023年7月より) MAICPP (Microsoft AI Cloud Partner Program)
- MPN ID → (2022年10月より) パートナーID

★会社でパートナーIDをまだお持ちでない方はここから

STEP1

MAICPP (Microsoft AI Cloud Partner Program) 新規登録 (P.11～)

- この登録で**パートナーID**を取得します。
- すでに会社にて、有効なパートナーIDを取得されていたら、次のステップから始めてください。

★会社でパートナーIDをすでにお持ちの方はここから

STEP2

CSP間接リセラー登録 ～ MPA同意 (P.33～)

- このCSP登録の延長上にて、**MPA同意のお手続き**が可能となります。

STEP3

MFA (多要素認証) の設定 (P.55～)

- ご登録いただいたパートナーテナントに**MFAの設定が必要**です。
- パートナーテナントに紐づくすべてのユーザー様も各自**スマートフォンにてMFAの設定が必要**です。

STEP4

間接プロバイダー (SB C&S) の設定 (P.67～)

- **Indirect Reseller様のみ必須作業**です。
(Additional Reseller様のお手続きはありません)

はじめに

■ MAICPPとは 参考：[MAICPPとは \(microsoft.com\)](https://microsoft.com/maicpp)

- MAICPP（Microsoft AI Cloud Partner Program）は、マイクロソフトと共にビジネス成長の実現をコミット頂いたパートナー様に、販売連携、製品ライセンスの利用特典、技術スキル取得支援、インセンティブのサポートを提供し、お客様の成功を共に実現していくプログラムです。
- CSPプログラムで販売いただくIndirect Reseller様、Additional Reseller様は、MAICPPへのご登録が必須です。
- **MAICPPへのご登録にて、マイクロソフトの審査が完了後、有効なパートナーIDを取得**できます。

■ CSP間接リセラー登録とは 参考：[CSP プログラムで間接プロバイダーを操作する - Partner Center | Microsoft Learn](https://partner.microsoft.com/ja-jp/learn/csp-indirect-reseller)

- **CSPに参加するすべてのパートナー様は、間接リセラーとしてPartner Centerに登録が必要**となり、会社情報、連絡先、CSPで使用するパートナーIDをご入力いただきます。
- ここでもマイクロソフトの審査があり、**承認されてはじめてMPAへの同意のお手続きを行う**ことができます。

※Partner Centerは、MAICPP、CSP プログラムなどを活用してビジネスを拡大するポータルで、次のことができます。

但し、Partner Centerにアクセスできるという事が、CSP間接リセラー様として登録完了したことを意味するものではない事にご注意ください。

- Microsoftアカウントとユーザーの管理
- インセンティブプログラムへの登録
- お客様のサブスクリプションの管理
- 請求と支払い
- サポートへの連絡 ...など

参考：[パートナー センターとは - Partner Center | Microsoft Learn](https://partner.microsoft.com/ja-jp/learn/partner-center)
[パートナー センターに関するドキュメント - Partner Center | Microsoft Learn](https://partner.microsoft.com/ja-jp/learn/partner-center-document)

■ MPA（Microsoft Partner Agreement）とは

- パートナー様がMicrosoft製品・サービスを販売いただく際に必要な販売資格の永続契約を、Microsoftと締結する必要があります。
- MPAには、CSPプログラム販売を行う **Indirect Reseller様、Additional Reseller様に同意いただく要件が記載**されており、**Partner Centerにて同意のお手続きが必須**となります。

〈MPAの重要なポイント〉

CSPプログラムでは、顧客のテナントを管理する＝顧客の個人情報に触れることになるため、**情報漏洩に対し、パートナー自身も対策が必要**となります。

MPAには、Microsoft、パートナー、お客様がデータのプライバシーとセキュリティを保護し、コンプライアンスを促進し、健全なビジネス遂行を推奨するための、一連の永続的な条項が含まれています。



CSP プログラムに参加するすべてのパートナー様は、**MPA に同意し、Microsoftが無償で提供するMFA（多要素認証）の設定が必要**です。

なお、情報セキュリティの観点から、パートナーテナントをご使用いただく全てのアカウントについてMFAの設定が必要です。

参考：[CSP 向け Microsoft Partner Agreement \(MPA\) - Partner Center | Microsoft Learn](#)

[リセラーが Microsoft Partner Agreement に同意するために間接プロバイダーがどのように支援できるか - FAQ - Partner Center | Microsoft Learn](#)

[パートナーのセキュリティ要件 - Partner Center | Microsoft Learn](#)

登録における注意事項

■ MAICPP登録・CSP間接リセラー登録に必要な組織アカウント （Microsoft Entra ID）について

2023年10月より、下記名称が変更になりましたのでご注意ください。
AAD (Azure Active Directory) → Microsoft Entra ID

- これらの登録には、組織アカウント（Microsoft Entra ID）が必要です。
- 組織アカウントとは、XXX@XXXX.onmicrosoft.com の形式で、Azureサービスをはじめとしたマイクロソフトサービスをご利用のお客様に提供しているアカウントです。
- 組織アカウントは、Azureに限らず、Office365などをご利用のお客様にも提供されていますが、すでに組織アカウントをお持ちの場合でも、MAICPP登録・CSP間接リセラー登録は、新たに組織アカウントを作成いただき登録することをお勧めします。
- この手順書により、無料の組織アカウントを作成しつつ、登録を行うことができます。

※ 自社利用の組織アカウントとは別の組織アカウントでMAICPP・CSP間接リセラー登録を推奨する理由

マイクロソフトのCSP要件により、パートナーテナントに紐づくすべてのアカウントについてMFAを設定いただく必要があります。そのため、自社利用の組織アカウント（Microsoft Entra ID）でCSP登録を行うと、そのテナントに紐づくすべての社員にMFA設定を要求することになり、会社の規模によってはMFA設定が困難なことから、それを理由に発注ができない可能性が出てきます。

また、MFA設定において、Office 365 運用中の環境に問題が発生する可能性もあることから、CSP再販用の新しい組織アカウントを作成していただきご登録いただくことをお勧めしています。

登録における注意事項

■ 登録いただく会社情報等について

〈会社情報〉

- 会社名や会社住所は、**登記簿謄本などの公的文書に記載された内容と一致**するようにご入力ください。
- 会社名、住所等の全角半角、番地の表記方法等も揃えるようにします。

例：【（株）→株式会社】【5－2－3→5丁目2番地3】

※上記は一例ですので登記簿謄本を正としてご入力ください。

- **一致していない場合、登記簿謄本などの提出を求められる場合があります、審査に時間がかかってしまいます。**

〈メールアドレス〉

- 登録いただくメールアドレスは、会社で使用しているアドレスをお願いします。

例：SB C&Sであれば、xxx@g.softbank.co.jp

- そのアドレスのドメインが、企業Webサイトのドメインと一致しないと、それを証明する書類の提出が必要になる場合があります。

登録における注意事項

■ その他、スムーズなご登録をいただくためのヒント①

〈その1〉PCのキャッシュの影響を防ぐために

- ➡ Microsoft Edgeの場合は「InPrivateウィンドウ」で、
Google Chromeの場合は「シークレットウィンドウ」でお手続きください。
※アイコンを右クリックして選択

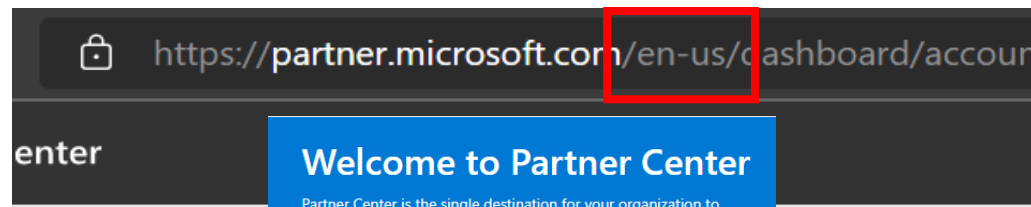


登録における注意事項

■ その他、スムーズなご登録をいただくためのヒント②

〈その2〉お手続き画面が英語になったら...

- ➔ ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し、Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。



Welcome to Partner Center

Partner Center is the single destination for your organization to manage your business relationship and partnering opportunities with Microsoft, customers, and other partners. Get started with setting up your account by choosing one of the options below.



Steps for program registration

✉ **Are you an organization or business?**
If you have a work email address, sign in using the work email address that you use to log in to Office 365, Microsoft Azure, or Microsoft Dynamics CRM (for example, you@yourcompany.com).

[Sign in as organization](#)

[Create work account](#)

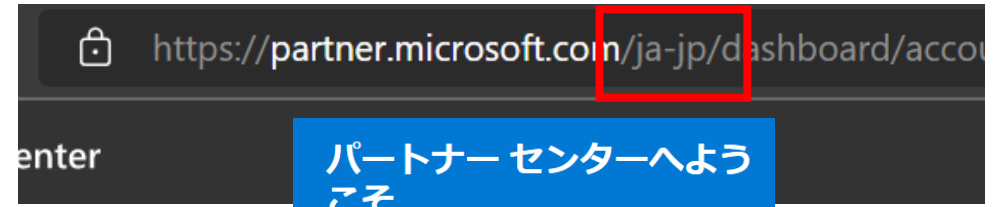
Are you an individual developer?
If you have an outlook email address, use the personal email address that you use to log in to Outlook, OneDrive, Xbox LIVE, or Microsoft 365 (for example, you@outlook.com).

[Sign in as individual](#)

[Create personal account](#)

📄 Review your account information and agree to the terms and conditions.

🕒 Take the tour to explore the Partner Center dashboard and start managing your membership.



パートナー センターへようこそ

パートナー センターは、お客様の組織が Microsoft、顧客、その他のパートナーとの取引関係とパートナーの機会を管理するための単一の目的地です。以下のいずれかのオプションを選択して、アカウントの設定を開始します。



プログラム登録の手順

✉ **あなたは組織ですか、それともビジネスですか?**
職場の電子メール アドレスをお持ちの場合は、Office 365、Microsoft Azure、または Microsoft Dynamics CRM へのログインに使用する職場の電子メール アドレス (you@yourcompany.com など) を使用してサインインします。

[組織サイトとしてサイン イン](#)

[職場アカウントの作成](#)

あなたは個人の開発者ですか?
Outlook のメール アドレスをお持ちの場合は、Outlook、OneDrive、Xbox LIVE、または Microsoft 365 (you@outlook.com など) へのログインに使用する個人用メール アドレスを使用します。

[個人としてサインイン](#)

[個人アカウントを作成](#)

📄 アカウント情報を確認し、利用規約に同意します。

🕒 ツアーに参加してパートナー センター ダッシュボードを探索し、メンバーシップの管理を開始します。

STEP1：MAICPP新規登録

新規組織アカウントを作成・登録し、パートナーIDを取得します

MAICPP新規登録の流れ

MAICPPのご登録は、**組織アカウント**（Microsoft Entra ID：[XXX@XXXX.onmicrosoft.com](#) 形式）が必要です。
このフローにより、新たな組織アカウントを作成いただきながらご登録、パートナーIDの取得が可能です。

1.はじめに

- MAICPPのサイトにアクセスします。

2.Microsoft Entra IDの新規作成

- 無料の組織アカウントを作成します。

3.MAICPPの登録

- MAICPPポータルからPartner Centerに遷移し、パートナーアカウント作成をします。
- パートナー様の会社名、住所、電話番号、メールアドレスなどを入力します。
- 入力後、パートナーIDが生成されますが、この時点でパートナーIDはまだ有効ではありません。

4.審査

- 入力した情報に対してマイクロソフトの審査が行われます。
- 審査状況により、登記簿謄本などの書類提示が必要になる場合があります。

5.完了

- 審査が完了するとパートナーIDが有効となります。
- 完了までには早い場合は即日、長くて数週間程度かかります。

1. MAICPPのサイトにアクセスします。

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/membership>

※必ずInPrivateウィンドウ or シークレットウィンドウをご使用ください

2. [パートナーになる]をクリックします。

Partner Centerに遷移し、MAICPP登録に関する一連の手続きが開始します。

3. この画面ではマイクロソフトとの提携を希望されるに至った理由や目的を伺います。

下記の2カ所にチェックし、[次へ] をクリックします。

☒ Microsoft AI Cloud パートナープログラム (MAICPP)の登録

☒ CSP再販の間接リセラー登録

※他、ご興味がある項目にチェックを入れていただいても問題ございません



どのような方法で Microsoft と提携することをご希望ですか?

(1 つまたは複数を選択してください)

- ☒ パートナーでは、ビジネスを拡大するために必要なソリューションやリソースを検索したり、コンピテンシーやビジネスの専門分野で、お客様の実績ある専門知識を示したりすることができます。(Microsoft AI Cloud パートナー プログラム)
- ☐ Microsoft 製品で実行する市販のソフトウェア、アプリケーション、アドインをビルドします。(独立系ソフトウェアベンダー、ISV)
- ☐ 付加価値の付いた外部委託による IT サービスを提供します。(マネージド サービス プロバイダー、MSP)
- ☒ Microsoft 製品を再販または配布するか、パートナー チャネルを有効にします。(再販業者または販売代理店)
- ☐ ソリューションの統合、カスタム ソリューションの作成、Microsoft 製品に関する問い合わせを行います。(システム インテグレーター、SI、コンサルタント)
- ☐ デバイス、パーツ、備品を製造します。(相手先ブランド供給、OEM)
- ☐ Xbox ゲームや Windows アプリなどのコンシューマー アプリケーションを開発します。(コンシューマー開発者)

次へ

3

2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

1. 新たに組織アカウント（Microsoft Entra IDテナント）を作成して登録をするか、自社利用の組織アカウントで登録するかを選択します。

- 新たに組織アカウント（Microsoft Entra ID テナント）を作成し、MAICPPに登録する場合（推奨）

→ Azure PortalでMicrosoft Entra ID作成をするため、**次のページ(P.15)**へ

- 自社利用の組織アカウントでMAICPPに登録する場合

→ ① [サインイン] をクリックしてください。

→ P.23へ

※ ①の場合、グローバル管理者権限をもつアカウントでサインインする必要があります。

自社ですでに組織アカウントをお持ちの方でも、MAICPP登録専用の組織アカウントを新たに作成することを推奨しています。（推奨理由→P.7）

パートナー センターへようこそ

パートナー センターは、お客様の組織が Microsoft、顧客、その他のパートナーとの取引関係とパートナーの機会を管理するための単一の目的地です。以下のいずれかのオプションを選択して、アカウントの設定を開始します。



プログラム登録の手順

- ✉ あなたは組織ですか、それともビジネスですか？
職場の電子メール アドレスをお持ちの場合は、Office 365、Microsoft Azure、または Microsoft Dynamics CRM へのログインに使用する職場の電子メール アドレス (you@yourcompany.com など) を使用してサインインします。

① **組織サイトとしてサインイン**

[職場アカウントの作成](#) 📄

あなたは個人の開発者ですか？

Outlook のメール アドレスをお持ちの場合は、Outlook、OneDrive、Xbox LIVE、または Microsoft 365 (you@outlook.com など) へのログインに使用する個人用メール アドレスを使用します。

個人としてサインイン

[個人アカウントを作成](#) 📄

📄 アカウント情報を確認し、利用規約に同意します。

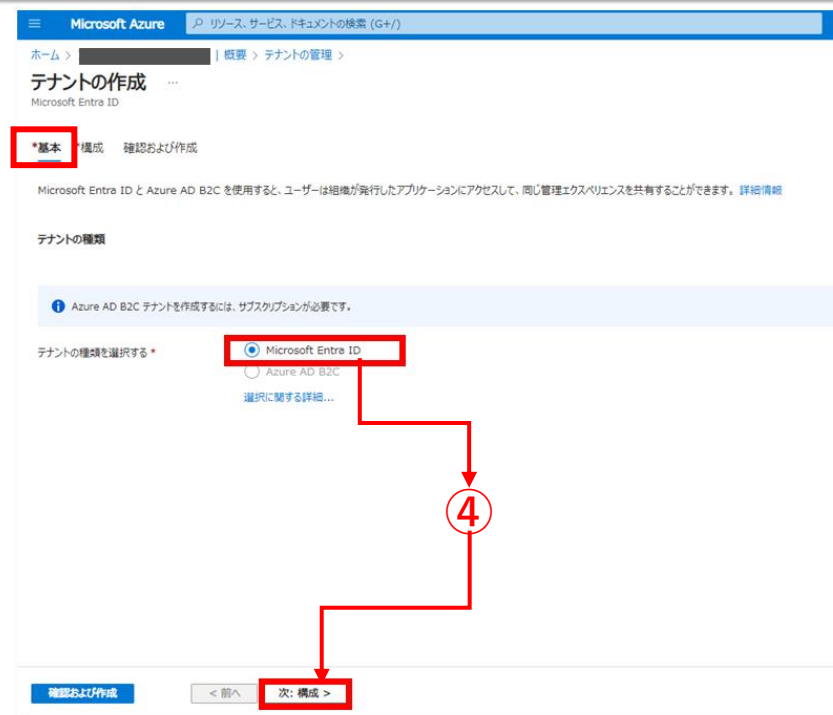
📄 ツアーに参加してパートナー センター ダッシュボードを探索し、メンバーシップの管理を開始します。

2. 新規組織アカウント（Microsoft Entra ID）作成方法

- ① [Azure portal](#)へサインインしてください。
- ② [Microsoft Entra ID] をクリックしてください。
- ③ “テナントの管理”画面で、[+ 作成] をクリックしてください。



- ④ “テナントの作成”画面で、“基本”タブの“テナントの種類”で [Microsoft Entra ID] を選択後、[次：構成>] をクリックしてください。



2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

⑤ “構成”タブの“テナントの作成”で、組織名、初期ドメイン名を入力、場所を選択してください。

* 組織名：会社登記上の正式名称を記入してください。

* 初期ドメイン名：世界でユニークでなければなりません。ご自身で覚えやすく、他社と重複しない名前を入力してください。

* 場所：必ず「日本」を選択してください。

⑥ [次：確認および作成] をクリックしてください。

The screenshot shows the 'Microsoft Azure' portal interface. The top navigation bar includes the 'Microsoft Azure' logo and a search bar. The main content area is titled 'テナントの作成' (Create Tenant) for 'Microsoft Entra ID'. Below the title, there are three tabs: '*基本' (Basic), '*構成' (Configuration), and '確認および作成' (Review and Create). The '*構成' tab is currently selected. Under this tab, there is a section titled 'ディレクトリの詳細' (Directory Details) with the subtitle '新しいディレクトリの構成' (Configure new directory). This section contains three input fields: '組織名 * ①' (Organization Name), '初期ドメイン名 * ①' (Initial Domain Name), and '場所 ①' (Location). The '組織名' and '初期ドメイン名' fields are highlighted with a red box and labeled with a circled '5'. The '場所' field is also highlighted with a red box and labeled with a circled '5'. Below these fields, there is a green checkmark icon and the text '地域 - 日本' (Region - Japan). At the bottom of the page, there are two buttons: '確認および作成' (Review and Create) and '< 前へ' (Previous). The '確認および作成' button is highlighted with a red box and labeled with a circled '6'.

2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

- ⑦ 内容を確認して“テナントの作成”画面で、
「+ 作成」をクリックしてください。

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)

ホーム > テナントの管理 > テナントの作成 ...

Microsoft Entra ID

検証に成功しました。

*基本 *構成 確認および作成

概要

基本

テナントの種類 Microsoft Entra ID

構成

組織名

初期ドメイン名

場所 日本

作成

< 前へ 次へ >

- ⑧ “テナントが正常に作成されました”と表示されていたら、
その下の組織名のリンクをクリックしてください。

あなたがロボットではないことを確認させてください。

フィードバックがある場合

テナントが正常に作成されました。新しいテナントに移動するには、ここをクリックします。

JQGWY

送信

- ⑨ 表示されている文字を下の「文字を入力してください」に入力 > 「送信」をクリックしてください。

あなたがロボットではないことを確認させてください。

フィードバックがある場合

WPP3 WKJ

文字を入力してください

送信

あなたがロボットではないことを確認させてください。

フィードバックがある場合

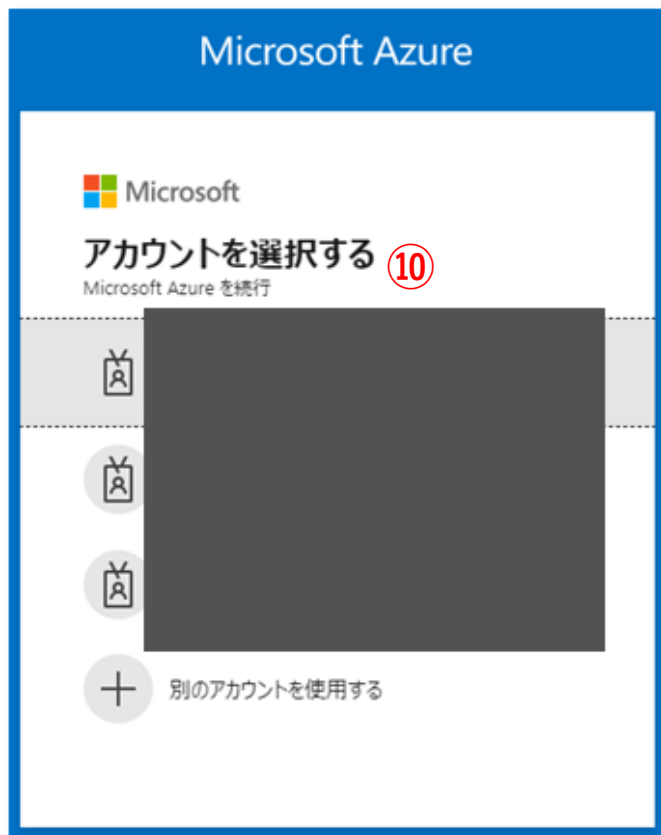
テナントの作成が進行中です。これには数分かかります。

JQGWY

送信

2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

⑩アカウント選択画面で、アカウントを選択してください。

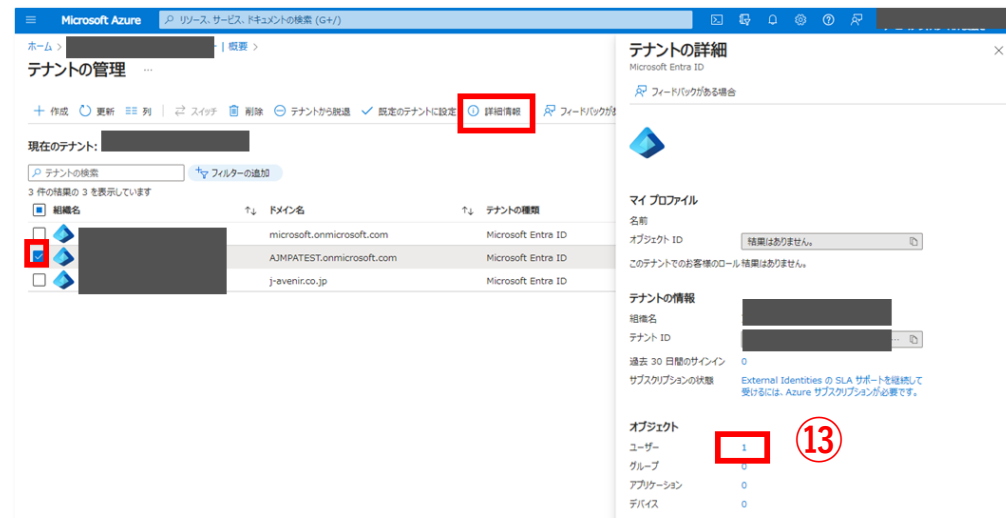


⑪“テナント管理”画面に、作成した組織名のテナントが追加されているか確認してください。

⑫作成した組織名テナントの左のチェックボックスにチェックを入れて、上部の「詳細情報」をクリックしてください。

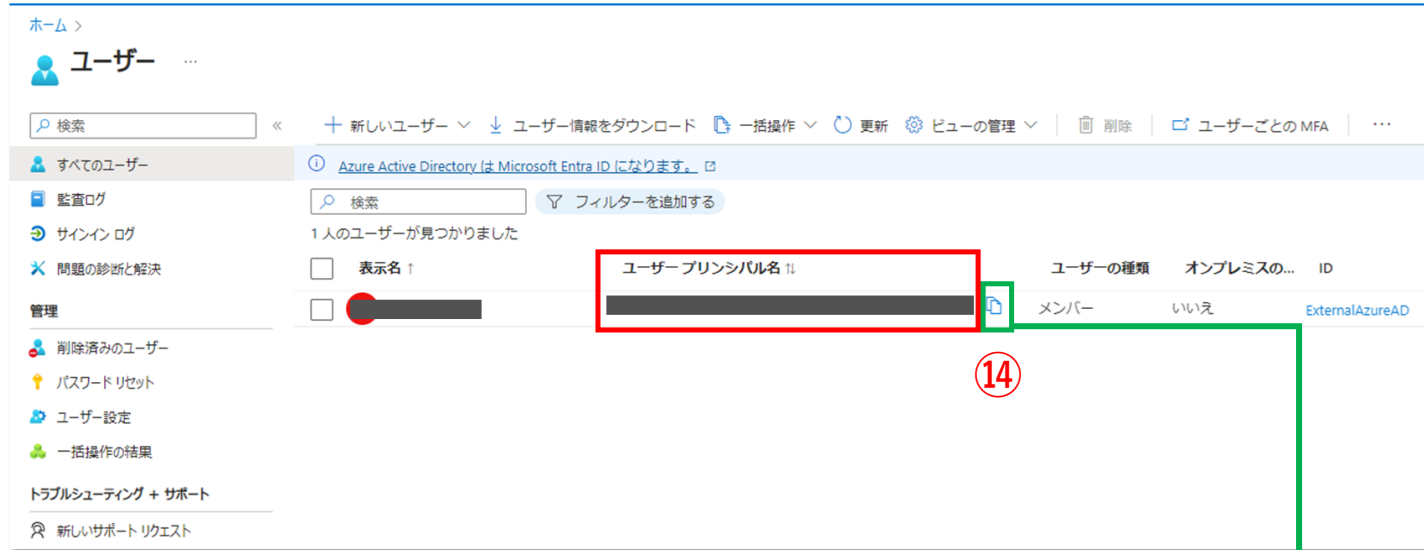


⑬“テナントの詳細”が開いたら、“オブジェクト”の“ユーザー”の右にある [1] をクリックしてください。

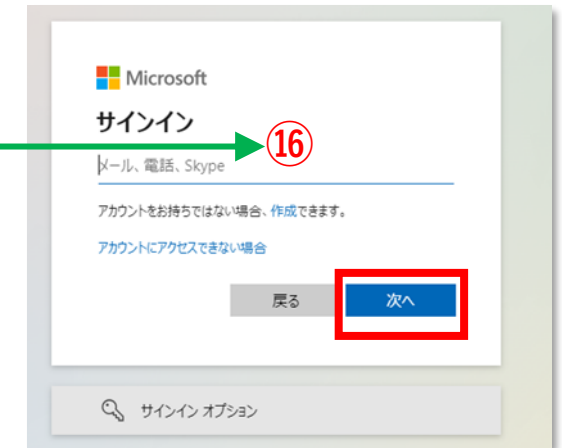


2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

- ⑭開いた“ユーザー”画面にて、“ユーザープリンシパル名”に表示されているのがユーザーのアカウントになります。
右隣の「クリップボードにコピー」アイコンをクリックして、アカウントをコピーしてください。

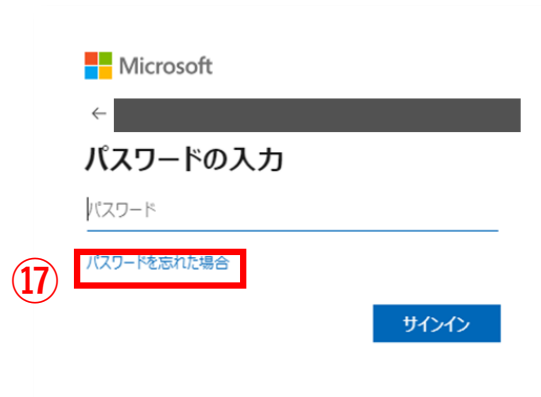


- ⑮P14の“パートナーセンターへようこそ”に戻り、
「組織サイトとしてサインイン」をクリックして、
“アカウントを選択”で「別アカウントを使用する」を選択
してください。
- ⑯サインイン画面で、⑭でコピーしたメールアドレス
（ユーザープリンシパル名）を貼り付けて「次へ」を
クリックしてください。



2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

- ⑰ “パスワードの入力”で、[パスワードを忘れた場合] をクリックしてください。



- ⑱ “アカウントを回復する”画面で、⑭のメールアドレス（ユーザープリンシパル名）が表示されていることを確認し、画面の文字、またはオーディオの単語を入力し、[次へ] をクリックしてください。



- ⑲ “確認ステップ 1”画面で [電子メール] をクリックしてください。
※新規組織アカウントを作成された方の会社のドメインのメールアドレスへ電子メールが送付されます
アカウントを回復する



- ⑳ 下記の様なメールアドレスが表示されたメールが届きますので、送信されたコードをご確認ください。



2. 組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成

- ②①のメールに記載されたコードを②①の画面で入力して「次へ」をクリックしてください。

- ②②“新しいパスワードの入力”に新しく設定するパスワードを入力し、“新しいパスワードの確認入力”に入力後、「完了」をクリックしてください。

3. 新しいパスワードが設定され、下記の画面が表示されます。これで、組織アカウント (Microsoft Entra ID) の新規作成作業は完了です。
4. 「次へ」をクリックしてください。

P.14から「組織アカウントの作成」を進めてきた方

→次ページ(P.22)[MAICPPの登録]のお手続きへお進みください。

すでにパートナーIDをお持ちで、「組織アカウントの作成」を完了されて、CSP登録から始める方

→P.37の[CSP間接リセラー登録]のお手続きへお進みください。

3

→サインインの状態を維持しますか？
というページになります
作成した組織アカウントを確認し
「はい」をクリック

1. 「プログラムに参加して、新しい機会を利用しよう」画面が表示されます。
2. P.13の画面で選択したビジネスによって表示内容が異なることがあります。






この画面が英語になってしまった場合、ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。

この方法は、マイクロソフトの web サイト全般で有効です。

3. 「次へ」をクリックしてください。

プログラムに参加して、新しい機会を利用しよう

以下でパートナーを探しています。

- ☒  **Microsoft AI Cloud パートナー プログラム**
Microsoft AI Cloud パートナー プログラムは、Microsoft との提携を希望するあらゆる会社を対象としたプログラムとオファーのポートフォリオであり、収益性の高いビジネスの構築、Microsoft やその他のパートナーとの Microsoft ベースのソリューションの構築、市場投入、販売に役立ちます。 [詳細情報](#) 
- ☐  **クラウド ソリューション プロバイダー 間接リセラー**
間接プロバイダーと提携して収益機会を拡大し、Microsoft の包括的なクラウド ポートフォリオとお客様の付加価値サービスを使用して、革新的なソリューションを顧客に提供します。 [詳細情報](#) 
- ☐  **Microsoft 365 と Copilot**
登録して、Copilot for Microsoft 365、Teams、Office、SharePoint をアプリ、プラグイン、コネクタで拡張します。
- ☐  **コマーシャル マーケットプレイス**
Microsoft Azure 向けに、すぐに使用できる、クラウド ベースの革新的なソリューションを開発します。

4. 会社の情報を入力します。

- **国/地域**：必ず「日本」を選択してください。
- **組織名**：会社登記上の正式名称を記入してください。

5. 入力が終わったら「検索」をクリックしてください。

会社情報

この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。

会社の住所の検索条件

☒ 会社名と詳細 ☐ D-U-N-S 番号

会社名 *

国/地域 *

都道府県

市区町村

郵便番号

5

検索

6.市区町村および郵便番号の下に「結果が見つかりませんでした」と表示されます。

これが正しい表示となります。

7.「**手動で入力**」をクリックしてください。

The screenshot shows a web form for MAICPP registration. At the top, there are two input fields: '市区町村' (City/Town/Village) and '郵便番号' (Postal Code). Below these fields, a message is displayed: '結果が見つかりませんでした。もう一度検索するか、会社の詳細を手動で入力してください。' (No results found. Please search again or manually enter company details). This message is highlighted with a red circle containing the number 6. At the bottom of the form, there are three buttons: 'もう一度検索してください' (Search again), '手動で入力' (Manual input), and '住所の選択' (Select address). The '手動で入力' button is highlighted with a red circle containing the number 7.

市区町村	郵便番号
<input type="text"/>	<input type="text"/>

結果が見つかりませんでした。
もう一度検索するか、会社の詳細を手動で入力してください。

8.各入力項目内に貴社情報を入力します。

- 会社名や会社住所、電話番号は、登記簿謄本などの公的文書に記載された内容と合わせてご記入ください。
- 会社名、住所等の全角半角、番地の表記方法等も揃えるようにします。

例.【（株）→株式会社】【5－2－3 → 5丁目2番地3】

※上記は一例ですので登記簿謄本を正としてご記入ください。

9.入力が完了すると「同意して続行する」ボタンが黒くなりますのでクリックしてください。

※ 契約内容の詳細（英語のみ）は、[Microsoft Cloud パートナー プログラム契約] のリンクからご確認いただけます。

会社情報

この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。

会社住所

会社名*

住所1*

住所2

国/地域*

都道府県*

市区町村*

郵便番号*

登録番号

アカウントの詳細を迅速に確認するため、登録番号を入力してください。登録番号がわからない場合は、国名で検索してください。 [詳細情報](#)

法務担当者様の詳細

連絡先担当者様のお名前(名)*

第一連絡先のミドルネーム

連絡先担当者様のお名前(姓)*

第一連絡先のメール*

第一連絡先の電話*

以下の **[同意して続行する]** を選択することにより、会社を代表する権限が与えられていることを承認し、[Microsoft Cloud パートナー プログラム契約](#) のご契約条件に従うことに同意します。

戻る

同意して続行する

10. しばらく待つとパートナー センターに遷移します。

登録作業は一旦完了となり、仮登録状態となります。

11. この画面が英語になってしまった場合、
ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に
修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。

12. マイクロソフトが入力内容の審査を行います。

13. 審査状況はこのPartner Centerにて確認可能です。

- パートナーセンターへようこそ！の[今はやめておく]をクリックしてください。
- 画面右上[設定]→[アカウント設定]→[法的情報]のページにて、定期的に審査状況の確認を行ってください。



新規で組織アカウント〈XXX@XXXX.onmicrosoft.com〉を作成し、登録をした場合、Partner Centerにはその登録をした組織アカウントとパスワードでサインインください。

〈Partner Center〉

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/dashboard/home>

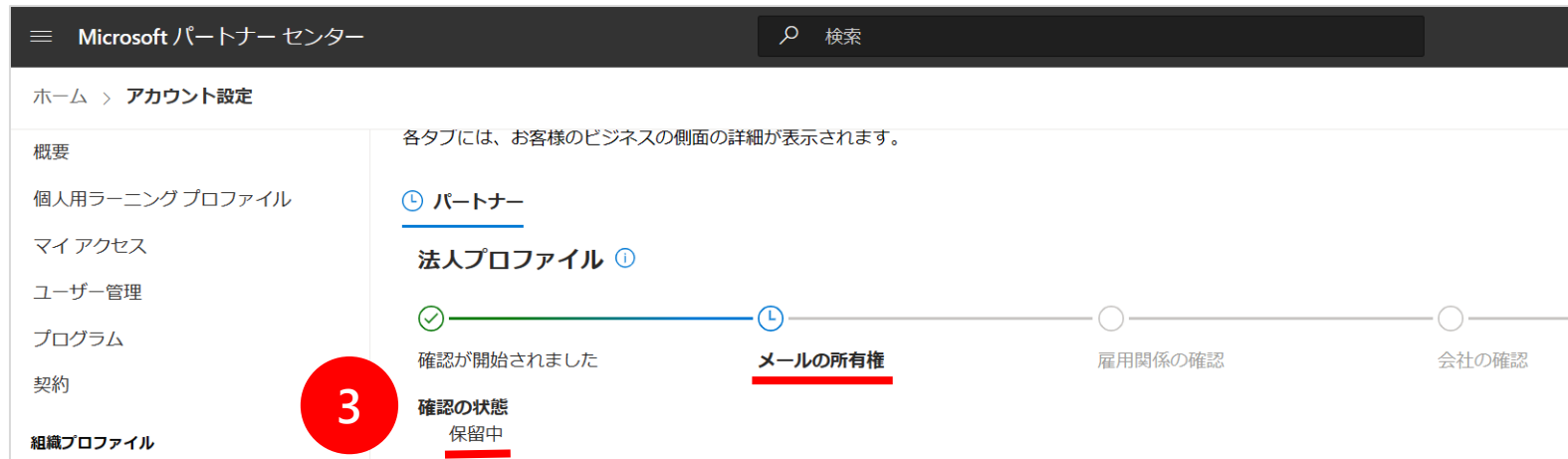
※InPrivateウィンドウまたはシークレットウィンドウをご使用ください。

4. 審査（確認方法）

1. 審査の進行状況は、[法的情報] の“法人プロフィール”で確認できます。
2. その審査がどういう状況なのかは、“確認の状態”でご確認ください。次の3つのいずれかで表示されます。
 - **承諾済み**：提出された情報が確認され、プログラムへの参加が許可されています。
これ以上の操作は必要ありません。
 - **保留中**：認証プロセスが開始されましたが、まだ完了していません。
何もする必要はありません。
審査状況は、[法的情報]でご確認ください。（検証には通常3～5営業日かかります）
 - **拒否**：送信された情報は検証できませんでした。
その理由と対処方法は、[アカウント検証] ウィンドウに、申し立て方法の理由と手順が表示されます。

The screenshot shows the Microsoft Partner Center interface. At the top, there's a navigation bar with the Microsoft Partner Center logo and a search bar. Below this, the breadcrumb trail reads 'ホーム > アカウント設定'. The main content area is divided into a left sidebar and a main panel. The sidebar lists various account settings: 概要, 個人用ラーニング プロファイル, マイ アクセス, ユーザー管理, プログラム, 契約, and 組織プロフィール. The main panel displays the '法人プロフィール' (Corporate Profile) section, which is highlighted with a red circle and the number '1'. Below this, there's a progress bar with five steps: 'パートナー' (Partner), '法人プロフィール' (Corporate Profile), 'メールの所有権' (Email Ownership), '雇用関係の確認' (Employment Relationship Confirmation), and '会社の確認' (Company Confirmation). The '法人プロフィール' step is currently active, indicated by a green checkmark and a blue circle. Below the progress bar, the status '確認の状態' (Verification Status) is shown, with '保留中' (On Hold) indicated by a red circle and the number '2'. The text '各タブには、お客様のビジネスの側面の詳細が表示されます。' (Each tab displays details of your business side) is visible at the top of the main panel.

3. 「メールの所有権」で“保留中”の場合は、登録いただいたメールアドレスにマイクロソフトからのメールが届いているかご確認ください。
4. メール内の[メールアドレスを確認する]をクリックすると、メールの確認に成功しましたと表示されます。
5. Partner Center の [法的情報]のページにて、審査状況をご確認ください。



審査で問題があった場合の対応方法について、次スライドで説明します。



4. 審査（アカウント確認で拒否済みとなった場合）

1. 審査で問題が生じた場合、右記のような画面に表示が切り替わり、「アカウントの確認に失敗しました」というエラーメッセージが表示されます。

「**ここをクリック**」をクリックすると、どのステップで登録内容に問題が発生しているのか確認できます。

2. エラーが発生した場合は、マイクロソフトより、入力されたメールアドレス宛に通知が届きます。
（英語の場合があります）



4. 審査（アカウント確認で拒否済みとなった場合）

〈確認の状態で“拒否”となった場合の対処法〉

法人プロフィールで問題のあった登録情報が確認できます。

主な却下例は以下のとおりです。

問題事象によって、資料の提示が必要となります。

- **[メールの所有権]に×が表示されている場合：**

第一連絡先アドレスが有効であることを確認しますので、マイクロソフトからメールが送られているか確認してください。

- 1 営業日以内に所有権確認メール メッセージが届かない場合は、再度メールを送信するように依頼できます。（Microsoft.com からの電子メールに “安全な” ドメインとしてフラグを設定し、迷惑メール フォルダーも確認してください）

- **[雇用関係の確認]に×が表示されている場合：**

登録したメールアドレスが会社所有Webサイトのドメインと一致しない場合などで発生します。

- 解決するためには、そのドメインが会社として所有していることを証明できる資料の提出が必要となります。
（例）メールドメインが記載されている会社宛ての請求書のコピーやドメイン購入を証明できる書類など

- **[会社の確認]に×が表示されている場合：**

入力した会社情報と公的登録情報に齟齬がある場合に発生します。

- 解決するためには、過去12か月以内に発行された登記簿謄本などの公的文書が必要となります。

これらの審査状況と対処方法については、下記をご参考ください。

[確認と応答方法]

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/partner-center/verification-responses#what-is-verified-and-how-to-respond>

問題が解決できない場合やその他のエラーについては、サポートページからお問い合わせください。

1. すべての審査が終わると、法人プロフィールの確認の状態が、「承認済み」と表示されます。
2. “プログラム情報”のところには、“Microsoft AI Cloud パートナー プログラムの状態 アクティブ”と表示されます。
3. これにより、仮発行されていたパートナーIDが有効になります。
“パートナーIDの表示” または [識別子] のページから、パートナーIDを確認できます。

まだこの段階のパートナーIDは、CSPでは使用できません。
STEP2のCSP間接リセラー登録・MPA同意完了が必要です。

5. [識別子]ページにて、「グローバル」と「場所」という2種類のパートナーIDを確認することができます。

CSPプログラムでご販売いただくためには、この「**Location（場所）**」パートナーIDをSTEP2のCSP間接リセラー登録にて紐づけて登録いただく必要があります。

Microsoft パートナー センター

検索

ホーム > アカウントの設定

概要

個人用ラーニング プロファイル

マイ アクセス

ユーザー管理

プログラム

契約

組織プロフィール

法的情報

識別子

テナント

Microsoft Entra ID プロファイル

支払いと税金

支払いと税金プロフィール

アカウント設定 | 識別子

すべての識別情報はこちらに表示されます。

Microsoft AI Cloud Partner Program

パブリッシャー

CSP トランザクションまたはインセンティブの計算では、種類が "グローバル" のパートナー ID を使用することはできません。グローバル パートナー ID は、Microsoft サポートに連絡する場合を除き、誰とも共有しないでください。[こちらをクリック](#): 新しい Microsoft AI Cloud パートナー プログラムの拠点または子会社のパートナー ID を表示、作成、または更新します。

パートナ ー ID	種類	場所の会社名	場所	連絡先
	PartnerGlobal			
	PartnerLocation			

STEP2：CSP間接リセラー登録～MPA同意

Partner CenterにてMPA同意までのお手続きを行います

1. CSP間接リセラー登録

1. 下記のCSP間接リセラー登録URLにアクセスします。

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/pcv/register/joinnow/enrollmentwelcome/valueaddedreseller>

※必ずInPrivateウィンドウ or シークレットウィンドウをご使用ください

2. 状況により進み方が変わりますのでご注意ください。

この手順書にて組織アカウントを作成し、
MAICPP登録にて新たにパートナーIDを取得された方

→ **「組織サイトとしてサインイン」** をクリックし、次のページへ。

すでにパートナーIDをお持ちで、このCSP登録から始める方

→P.15～P.21：組織アカウント（Microsoft Entra ID）の作成で、CSP再販用の組織アカウントを先に作成してからご登録いただくことをお勧めします（推奨理由→P.7）

※もし、自社利用の組織アカウントでご登録する場合は、
グローバル管理者アカウントにて **「組織サイトとしてサインイン」** をクリックし、
次のページへお進みください。

パートナー センターへようこそ

パートナー センターは、お客様の組織が Microsoft、顧客、その他のパートナーとの取引関係とパートナーの機会を管理するための単一の目的地です。以下のいずれかのオプションを選択して、アカウントの設定を開始します。



プログラム登録の手順

☐ あなたは組織ですか、それともビジネスですか？
職場の電子メール アドレスをお持ちの場合は、Office 365、Microsoft Azure、または Microsoft Dynamics CRM へのログインに使用する職場の電子メール アドレス (you@yourcompany.com など) を使用してサインインします。

組織サイトとしてサインイン

[職場アカウントの作成](#)

2

あなたは個人の開発者ですか？
Outlook のメール アドレスをお持ちの場合は、Outlook、OneDrive、Xbox LIVE、または Microsoft 365 (you@outlook.com など) へのログインに使用する個人用メール アドレスを使用します。

個人としてサインイン

[個人アカウントを作成](#)

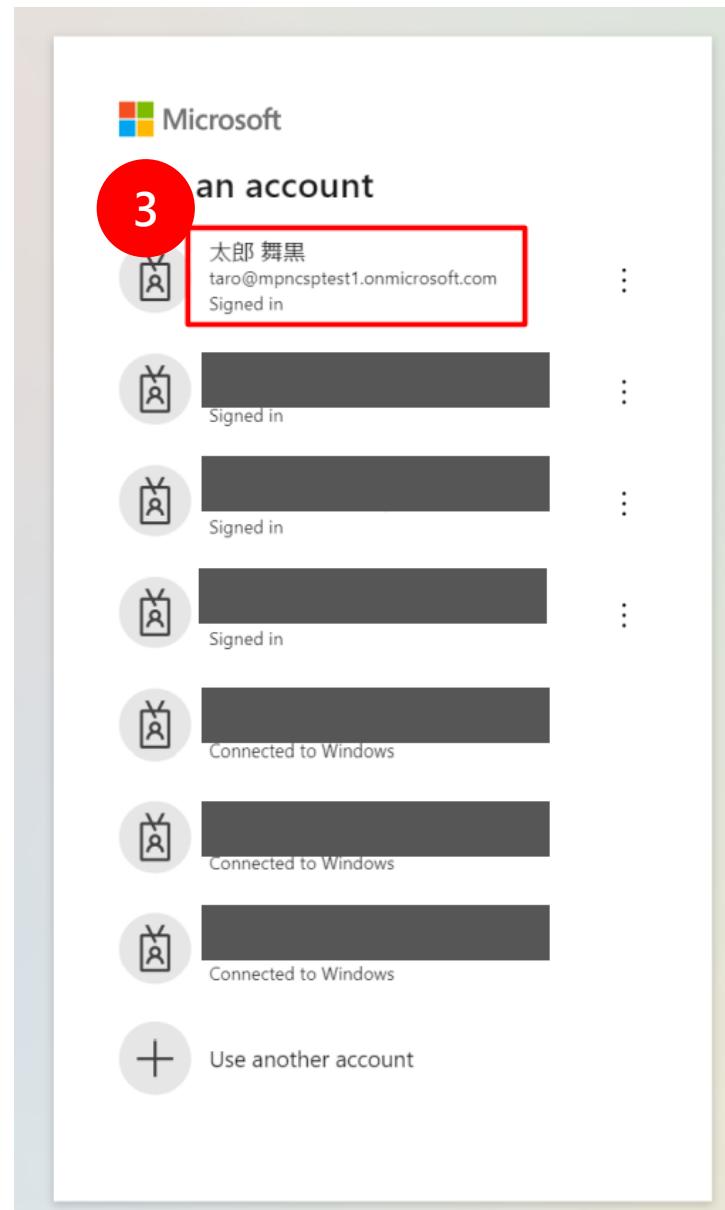
📖 アカウント情報を確認し、利用規約に同意します。

☑ ツアーに参加してパートナー センター ダッシュボードを探索し、メンバーシップの管理を開始します。

3. Partner Centerにオンボーディングする 組織アカウントでのサインインを求められます。

必ず、この手順書の中で、新しく作成した組織アカウントをご選択ください。

※これ以外の組織アカウントでもサインインできますが、Office 365 運用中の組織アカウントを使用してしまうと、CSPパートナーセンターのセキュリティ要件のため運用中の環境に問題が発生することがあります。



4. CSP プログラムへの登録手続きを開始する旨を知らせる画面が表示されます。

会社名、国/地域、組織アカウントが正しいかどうか必ず確認してください。

5. 上記を確認したら「次へ」をクリックしてください。

ようこそ、 !

現在、次の情報を使用してサインインしています:

会社名



国/地域

日本

現在、以下としてサインイン済み:



正しいアカウントではありませんか?

[サインアウト](#)

5

次へ

6. 「クラウド ソリューションプロバイダー間接リセラー」にチェックが入っていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

※この画面が英語になってしまった場合、ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。

すでにパートナーIDをお持ちで、[組織アカウントの作成]を完了された方は、ここから引き続き進めてください

プログラムに参加して、新しい機会を利用しましょう

以下でパートナーを探しています。

- ☒  **クラウド ソリューションプロバイダー間接リセラー**
間接プロバイダーと提携して収益機会を拡大し、Microsoft の包括的なクラウド ポートフォリオとお客様の付加価値サービスを使用して、革新的なソリューションを顧客に提供します。 [詳細情報](#)
- ☐  **Office ストア**
使い慣れた Office、SharePoint、Office 365 のエクスペリエンスをサポートし、さらに使いやすくするアプリやアドインを作成しましょう。
- ☐  **Microsoft AI Cloud Partner Program**
Microsoft AI Cloud パートナー プログラムは、Microsoft との提携を希望するあらゆる会社を対象としたプログラムとオファーのポートフォリオであり、収益性の高いビジネスの構築、Microsoft やその他のパートナーとの Microsoft ベースのソリューションの構築、市場投入、販売に役立ちます。 [詳細情報](#)
- ☐  **コマーシャル マーケットプレイス**
Microsoft Azure 向けに、すぐに使用できる、クラウド ベースの革新的なソリューションを開発します。

6

次へ

7. 登録内容を確認し、[パートナーIDの関連付け] をクリックしてください。

※MAICPPの登録からお手続きを進めてきた方は、このページが表示されない場合があります。

8. 「パートナーIDをCSP Indirect Reseller アカウントに関連付ける」という画面が表示されます。

パートナーIDをご入力ください。

この「MAICPP登録」の手順の中で新しく作成した組織アカウントでサインインしている場合、登録した会社情報とパートナーIDが表示されます。

Microsoft AI Cloud パートナー プログラムに参加する

CSP プログラムに登録するには Microsoft AI Cloud パートナー プログラムのパートナー ID (以前の MPN ID) が必要です。Microsoft AI Cloud パートナー プログラムに登録するか、CSP デナントと同じ国にあるパートナー ID をリンクしてください。

組織

国/地域
日本

グローバル管理者

正しいアカウント サインイン
ではありませんか? アウト

7 **パートナー ID の関連付け** ⓘ

登録

パートナー ID を CSP Indirect Reseller アカウントに関連付ける

会社の所在地の Microsoft Cloud パートナー プログラムのパートナー ID (以前の MPN ID) を CSP アカウントにリンクする必要があります。 [詳細情報](#)

インセンティブ登録とコンピテンシーにリンクされている Microsoft Cloud パートナー プログラムの場所を選択するようにしてください (該当する場合)。場所のパートナー ID がアクティブで、CSP アカウントと同じ国にある必要があります。

会社名またはパートナー ID (以前の MPN ID) を入力する *

8

[今はスキップする](#)

続行

9. 取得したパートナーID と一致しているか確認し、正しければ
トグルボタンをクリックしてください。
白抜きだったボタンが青に変わります。

10. 「続行」をクリックしてください。

※ 「今はスキップする」を選択いただいても、これ以降のお手続きを
先に進めることは可能ですが、必ずパートナーIDの関連付けは必要
です。

パートナー ID を CSP Indirect Reseller アカ ウントに関連付ける

会社の所在地の Microsoft Cloud パートナー プログラムのパートナー ID (以前の MPN ID) を CSP アカウント
にリンクする必要があります。 [詳細情報](#)

インセンティブ登録とコンピテンシーにリンクされている Microsoft Cloud パートナー プログラムの場所を
選択するようにしてください (該当する場合)。場所のパートナー ID がアクティブで、CSP アカウントと同じ
国にある必要があります。

会社名またはパートナー ID (以前の MPN ID) を入力する*

このアカウントに関連付ける場所を選択してください

会社名

住所

パートナー
ID

9

☒

今はスキップする

続行

10

11. CSP 間接リセラー登録フォームにすべて入力してください。

この手順書にて、新しく作成した組織アカウントでサインインしている場合、登録した会社情報が表示されます。

12. 入力がすべて完了したら「次へ」をクリックしてください。

※重要な注意事項

登録フォームに入力する際、登録済みの法的な商号、住所、電話番号を正しく入力し、それらが最新であることをご確認ください。

会社情報

この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。

会社住所

会社名*

住所 1*

住所 2

国/地域* [変更できない理由](#)

都道府県*

市区町村*

郵便番号*

登録番号

アカウントの詳細を迅速に確認するため、登録番号を入力してください。登録番号がわからない場合は、国名で検索してください。 [詳細情報](#)

法務担当者様の詳細

連絡先担当者様のお名前 (名)*

第一連絡先のミドル ネーム

連絡先担当者様のお名前 (姓)*

第一連絡先のメール*

第一連絡先の電話*

戻る

次へ

13. エンドユーザー様が必要な時に連絡可能な情報として、会社のWebサイトのURL、メールアドレスをご入力ください。

入力した内容は、エンドユーザー様のMicrosoft 365管理センターの「サポート」の欄に表示されます。

14. 入力したら「今すぐ登録する」をクリックします。

顧客サポート情報

M365 管理ポータルで顧客と共有するサポート連絡先情報を指定してください。情報について明確でない場合は、CSP プロバイダーと協力して詳細を確認してください。

サポート Web サイト*

サポート用メール*

サポート用電話

下の **[今すぐ登録する]** をすると、お申し込み者に会社を代表する権限があること、およびご提供いただいた情報が Microsoft によって検証されることを了承したものと見なされます。組織は管理上のサポートやテクニカルサポートを提供できることに同意します。

戻る

14

今すぐ登録する

15. 「この名前は既にシステムに存在します」のエラーが出た場合は、[戻る] ボタンをクリックし、
法人格と会社名の間に半角スペースを入れて、再度、顧客サポート情報の「今すぐ登録する」をクリックしてください。

※他、会社名の末尾に “ ” （半角スペース）または “.” （ドット）を付けてお試しください。

The screenshot displays two web forms. The top form, titled '顧客サポート情報' (Customer Support Information), contains fields for 'サポート Web サイト*' (Support Web Site), 'サポート用メール*' (Support Email), and 'サポート用電話' (Support Phone). Below these fields is a paragraph of terms and conditions, followed by three buttons: '戻る' (Back), 'キャンセル' (Cancel), and '今すぐ登録する' (Register Now). A red circle with the number '15' is positioned over the '戻る' button. A red rectangular box highlights the '今すぐ登録する' button. A blue curved arrow originates from the '今すぐ登録する' button and points down to the '会社情報' (Company Information) form below. The '会社情報' form includes a paragraph of instructions and fields for '会社住所' (Company Address), '会社名*' (Company Name), '住所 1*' (Address 1), and '住所 2' (Address 2). Another blue curved arrow points from the '会社情報' form back up to the '顧客サポート情報' form, completing a loop. A red error message is visible below the buttons in the top form: 'この名前は既にシステムに存在します。名前を変更するか、Microsoft サポートにお問い合わせください'.

顧客サポート情報

M365 管理ポータルで顧客と共有するサポート連絡先情報を指定してください。情報について明確でない場合は、CSP プロバイダーと協力して詳細を確認してください。

サポート Web サイト*

サポート用メール*

サポート用電話

下の [今すぐ登録する] をすると、お申し込み者に会社を代表する権限があること、およびご提供いただいた情報が Microsoft によって検証されることを了承したものと見なされます。組織は管理上のサポートやテクニカル サポートを提供できることに同意します。

戻る

キャンセル

今すぐ登録する

この名前は既にシステムに存在します。名前を変更するか、Microsoft サポートにお問い合わせください

会社情報

この情報はアプリケーションの詳細を確認するために使用されます。登録済みの商号と住所を使用してください。

会社住所

会社名*

住所 1*

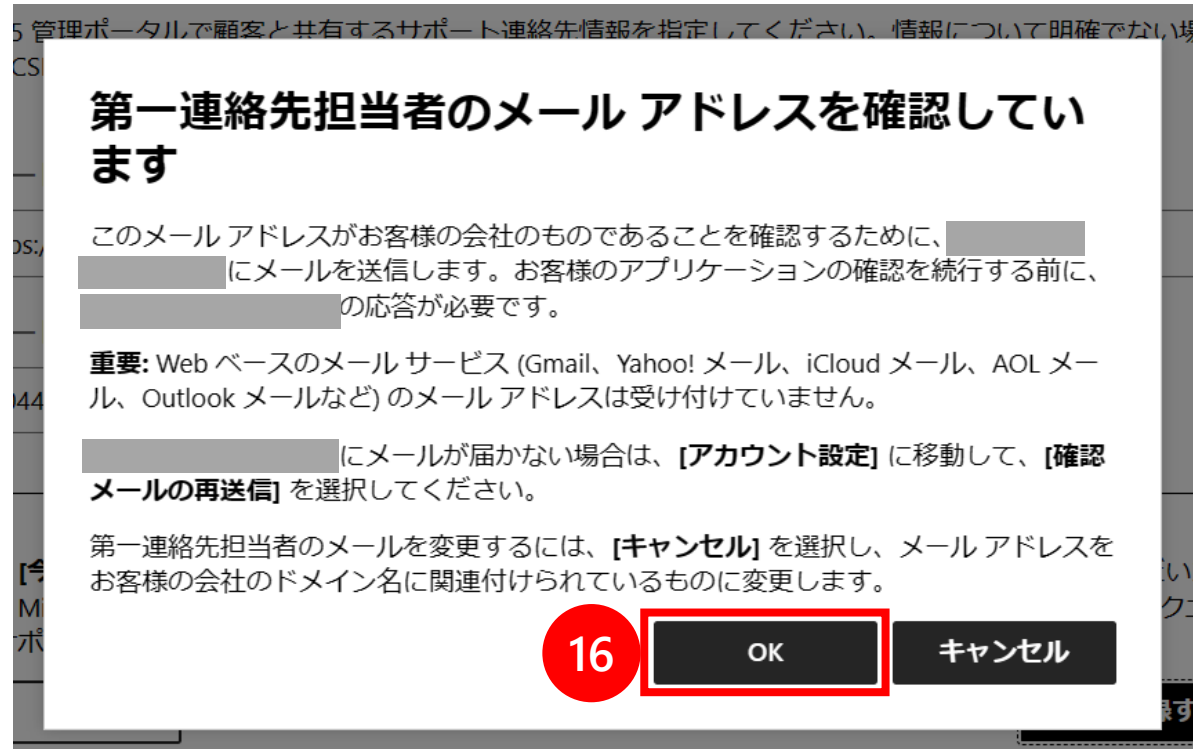
住所 2

16. フォームで指定したメール アドレスにメールが送信されることが、ポップアップ メッセージに表示されます。

[OK] をクリックして、登録の送信を完了します。

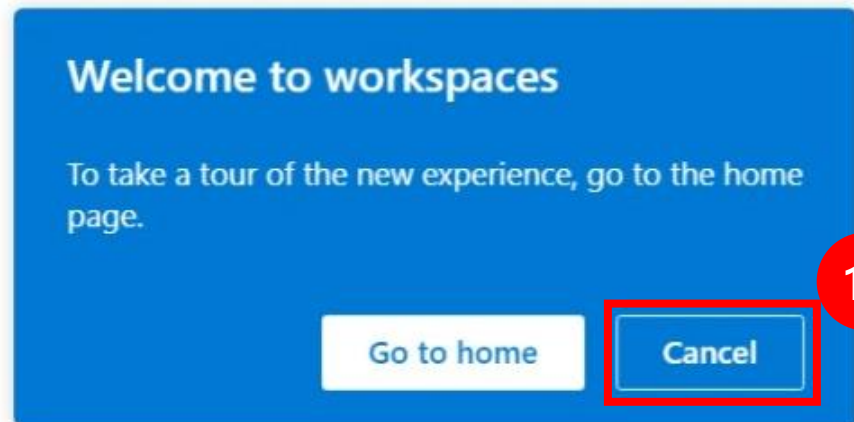
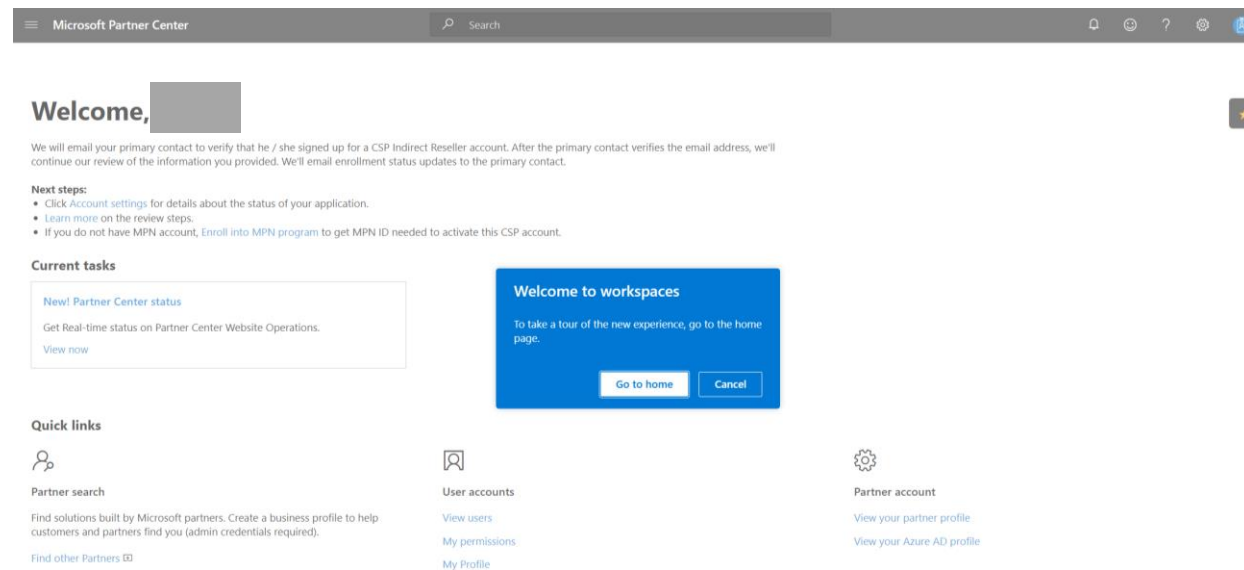
重要な注意事項:

- 登録フォームに指定した登録済みの法的な商号と住所に関連付けられた正式な会社のメール アドレスを指定してください。
- .onmicrosoft.com アドレスを含む、ウェブベースの電子メール サービスの電子メール アドレスはご利用いただけません。



17. Partner Centerの画面で、「Welcome to workspaces」のポップアップが出た場合は、[Cancel] をクリックします。

※この画面が英語になってしまった場合、ブラウザの URL に含まれる「en-us」という文字を「ja-jp」に修正し Enter キーを押すと日本語のページに遷移します。



18. [アカウント設定] をクリックし、[法的情報]ページにて法人プロフィールの進行状況をご確認ください。

Partner Centerの右上にある歯車の[設定]→[アカウント設定]→[法的情報]ページでもご確認ください。

18



19. 「メールの所有権」のところで “保留中”となっているのは、マイクロソフトから届く確認メールは未確認の状態です。

確認メールが受信できなかった場合など、この[法的情報]ページより、確認メールの再送信を依頼することができます。

Microsoft パートナー センター

ホーム > アカウント設定

プロフィール
マイ アクセス
ユーザー管理
プログラム
契約

組織プロフィール

法的情報
識別子

支払いと税金

支払いと税金プロフィール
支払いと税金プロフィールの割り当て

メッセージ センター

通知

アカウント設定 | 法的情報

各タブには、お客様のビジネスの側面の詳細が表示されます。

① リセラー

法人プロフィール

① ———— ② ———— ③

確認が開始されました メールの所有権 雇用関係の確認

確認の状態
保留中

会社の詳細 [更新](#)

会社名:
法的住所:
第一連絡先担当者:
セキュリティ連絡先: ①
パートナー ID: [パートナー ID の表示](#)

プログラム情報

カスタマー サポートのプロファイル

20. 第一連絡先担当者が、メール所有者であることを確認するメールを受信します。

メール内の「**メールアドレスを確認する**」をクリックしてください。

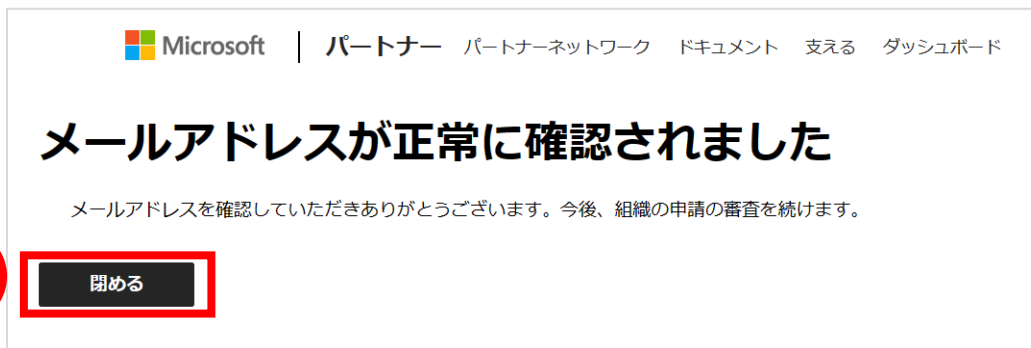
21. CSP オンボーディングポータルの確認ページに、メール アドレスが確認されたことが表示されます。

「**閉じる**」をクリックします。
(タブ/ウィンドウを閉じます)

22. Partner Center の [法的情報]のページにて、審査状況をご確認ください。

マイクロソフトからメールが届かない場合もございます。

届かない場合でも、「メールの確認」審査が通ることもございますので、審査の進捗状況は、Partner Centerの法的情報にてご確認ください。



2. 審査（アカウント確認で拒否済みとなった場合）

〈確認の状態で“拒否”となった場合の対処法〉

法人プロフィールで問題のあった登録情報が確認できます。

主な却下例は以下のとおりです。

問題事象によって、資料の提示が必要となります。

- **[メールの所有権]に×が表示されている場合：**

第一連絡先アドレスが有効であることを確認しますので、マイクロソフトからメールが送られているか確認してください。

- 1 営業日以内に所有権確認メール メッセージが届かない場合は、再度メールを送信するように依頼できます。（Microsoft.com からの電子メールに“安全な”ドメインとしてフラグを設定し、迷惑メール フォルダーも確認してください）

- **[雇用関係の確認]に×が表示されている場合：**

登録したメールアドレスが会社所有Webサイトのドメインと一致しない場合などで発生します。

- 解決するためには、そのドメインが会社として所有していることを証明できる資料の提出が必要となります。
（例）メールドメインが記載されている会社宛ての請求書のコピーやドメイン購入を証明できる書類など

- **[会社の確認]に×が表示されている場合：**

入力した会社情報と公的登録情報に齟齬がある場合に発生します。

- 解決するためには、過去12か月以内に発行された登記簿謄本などの公的文書が必要となります。



ほとんどの場合、認可プロセスは 2 - 3 日で完了します。

場合によっては確認と承認にさらに時間がかかる可能性があり、追加情報の提供をお願いする通知が送られる場合があります。

これらの審査状況と対処方法については、下記をご参考ください。

[確認と応答方法]

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/partner-center/verification-responses#what-is-verified-and-how-to-respond>

問題が解決できない場合やその他のエラーについては、サポートページからお問い合わせください。

23. マイクロソフトの承認が進み、法人プロフィールの 確認の状態が「承認済み」になると、MPA同意が可能となります。



注：[パートナー] タブには、会社の登録済みの正式名称や住所のほか、第一連絡先担当者、事業拠点など、すべての法的ビジネス情報が含まれています。

CSP ビジネスを行うパートナーの [リセラー] タブには、カスタマー サポートのプロファイルが含まれます。

会社が CSP に参加していない場合、既定のビューには、カスタマー サポートのプロファイルを含む [パートナー] タブのみが表示されます。

[パートナーとリセラーのアカウント設定]

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/partner-center/partner-center-account-setup#account-settings-for-partners-and-resellers>

- その後、申し込みが承認されたことを通知するメールをお受け取りになります。

[契約条項] (agreement terms) リンクをクリックして契約条件を承認するように求められます。

※クリック後、Partner Centerのダッシュボードに遷移しますが、CSPで登録いただいた組織アカウント（グローバル管理者）でサインインされているかご確認ください。

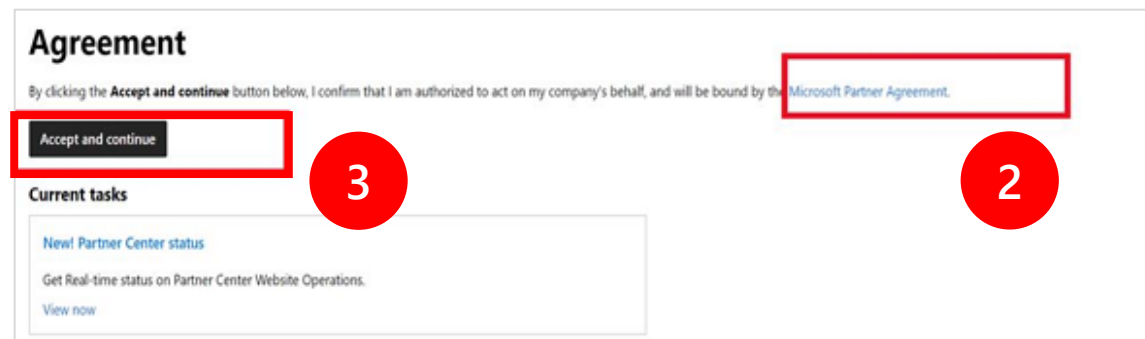
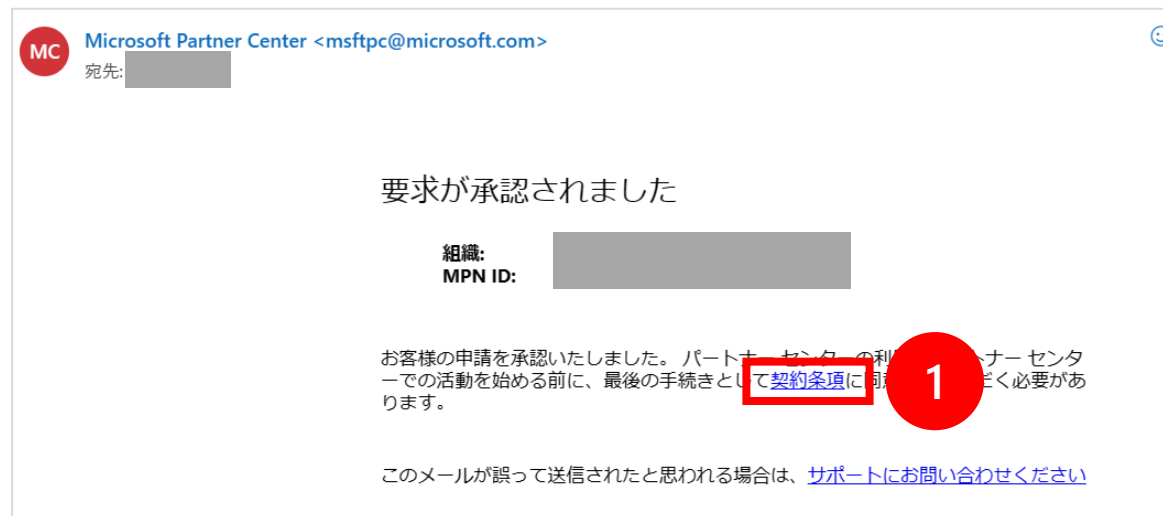
マイクロソフトからメールが届かない場合もございます。
P.48の通り、Partner Centerにサインインし、**[契約]ページ**をご確認ください

- Partner Centerにサインインします。

MPA同意をする前に、内容を表示してダウンロードしたい場合、“**Microsoft Partner Agreement**”をクリックしてください。

- MPA同意を行うためには、**[Accept and continue（同意して続行する）]**をクリックします。

※**グローバル管理者アカウント**でのお手続きとなります。



新規で組織アカウント〈XXX@XXXX.onmicrosoft.com〉を作成し、登録をした場合、Partner Centerにはその登録をした組織アカウントとパスワードでサインインください。

その作成いただいた組織アカウントはグローバル管理者です。

〈Partner Center〉

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/dashboard/home>

※InPrivateウィンドウまたはシークレットウィンドウをご使用ください。

4. [Accept and continue（同意して続行する）]が表示されない場合は、[契約]ページをご確認ください。

CSPプログラムの Microsoft Partner Agreement の右端にある [承諾する] をクリックします。

Microsoft パートナー センター

ホーム > アカウント設定

アカウント設定 | Agreements

⚠ この契約に関して操作が必要です

すべてのプログラム 契約名の検索

プログラム	契約名 ↑	同意日	契約	同意者	操作
CSP	⚠ Microsoft Partner Agreement		表示		承諾する

< Previous 1 Next >

5. [契約]ページの、CSPプログラムのところに、“Microsoft Partner Agreement / 同意日 / 同意者”の表示があれば、MPAは同意完了しています。

ホーム > アカウント設定

アカウント設定 | Agreements

すべてのプログラム ▾ 契約名の検索

プログラム	契約名 ↑	同意日	契約	同意者	操作
Microsoft Cloud パートナー プログラム	Microsoft Cloud パートナー プログラム契約		表示		
CSP	Microsoft Partner Agreement		表示		

< Previous 1 Next >

このステップにより、間接リセラー アカウントが“アクティブ”、紐づけたパートナーIDが有効になります。

① CSP間接リセラー登録完了

[法的情報]ページの“パートナー”タブ、または“リセラー”タブで、確認の状態が「承認済み」となっていること。

かつ、プログラム情報で「間接リセラーの状態 アクティブ」と表示されていること。

Microsoft パートナー センター

ホーム > アカウント設定

法的情報

アカウント設定 | 法的情報

各タブには、お客様のビジネスの側面の詳細が表示されます。

リセラー

法人プロフィール

確認の状態
承認済み

会社の詳細 更新

会社名:

法的住所:

第一連絡先担当者:

セキュリティ連絡先: ①

パートナー ID: パートナー ID の表示

プログラム情報

間接リセラーの状態: アクティブ

② MPA同意完了

[契約]ページの、CSPプログラムのところに、“Microsoft Partner Agreement / 同意日 / 同意者”の表示があること

Microsoft パートナー センター

ホーム > アカウント設定

アカウント設定 | Agreements

すべてのプログラム 契約名の検索

プログラム	契約名 ↑	同意日	契約	同意者	操作
Microsoft Cloud パートナー プログラム	Microsoft Cloud パートナー プログラム契約	2023/01/01	表示		
CSP	Microsoft Partner Agreement	2023/01/01	表示		

< Previous 1 Next >

- ③ [識別子]ページのCSPセクションに関連付けられているパートナーIDが、CSP間接リセラー登録・MPA同意済みのパートナーIDとなり、CSPのご発注時に使用いただけるパートナーIDとなります。

Microsoft パートナー センター

ホーム > アカウント設定

プロフィール
マイ アクセス
ユーザー管理
プログラム
契約
紹介
組織プロフィール
法的情報
識別子
Azure AD プロファイル

アカウント設定 | 識別子

すべての識別情報はここに表示されます。

CSP

メモ: CSP トランザクションに関連するパートナー ID を使用してください。これをお客様の CSP Indirect Provider と共有します。グローバル管理者は、関連付けられたパートナー ID を "更新" できます。

関連付けられたパートナー ID	会社名	場所	連絡先	操作
				更新

STEP3：MFAの設定

CSPプログラムで販売いただくために必ずご対応ください

■ MFA（多要素認証）の設定について

- CSPプログラムの要件としてご登録いただいたパートナーテナントおよびそれに紐づくすべてのユーザー様はMFAの設定が必要です。
- MFAの設定は、Microsoftが無償で提供する「セキュリティの規定値」による設定となります。これにより、パートナーテナントに紐づくアカウントに一括で適用されます。
- その後、MFAが適用された各ユーザーは、スマートフォン等のデバイスの設定を行ってください。スマートフォンの場合、多要素認証のアプリ（Microsoft Authenticator）をダウンロードしてください。

【MFA（多要素認証）とは】

多要素認証 (MFA) は、サインイン プロセスの保護をさらに強化します。

アカウントまたはアプリにアクセスするときに、ユーザーは追加の本人確認を行います。

たとえば指紋のスキャンや、電話で受け取ったコードの入力です。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/security/business/identity-access-management/mfa-multi-factor-authentication>

参考：パートナーのセキュリティ要件：<https://learn.microsoft.com/ja-jp/partner-center/partner-security-requirements>

MFAの仕組み：<https://learn.microsoft.com/ja-JP/azure/active-directory/authentication/concept-mfa-howitworks>

セキュリティの規定値とは：<https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/fundamentals/concept-fundamentals-security-defaults>

1. MFAの設定（テナント側の設定）

1. Partner Centerにサインインし、下記の「パートナーセキュリティ要件」という見出しのバナーが表示されておりましたら、赤枠の「お客様の現在の状態を確認するにはこちら」をクリックしてください。

※英語表記は[Click [here](#) to see your compliance status]

Azure Active Directory のセキュリティの既定値群の状態の **「チェックの状態」** をクリックしてください。

The screenshot shows the Partner Center interface. At the top, a yellow banner titled 'Partner Security Requirements' contains the text: 'Effective August 1, 2019, all partners are contractually required to enforce MFA for all tenant users and adopt the Secure Application Model when accessing Partner Center APIs. Non-compliance may result in your inability to transact and provide administrative services. Click [here](#) for more information. Click [here](#) to see your compliance status.' The link 'Click here to see your compliance status' is highlighted with a red box. A blue arrow points from this link to the 'Security Requirements Status' page on the right.

The 'Security Requirements Status' page displays the following information:

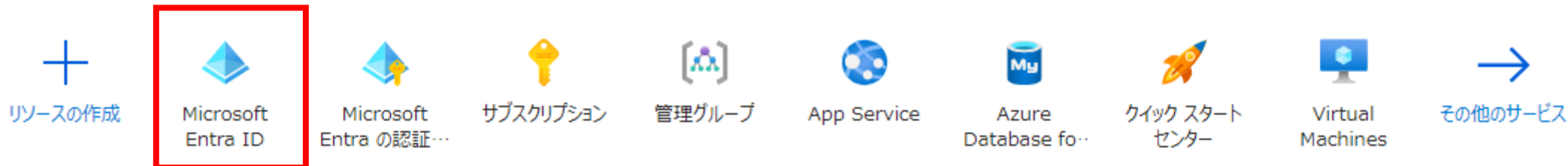
- セキュリティ要件の状態**
- 2020/1/20 0:00 UTC のレポート。
- このレポートは、過去 7 日間のログイン データを表しています。これは変更される場合があります。毎日更新されます。
- 多要素認証 ("MFA") の状態** [詳細情報](#)
- こちらの一覧のオプションを使用して MFA を実施している有効なユーザー アカウントの割合: 0%
- MFA を使用するパートナー センターへの要求の割合 *
- パートナー センター ポータルを使用する: 0%
- API または SDK を使用する: 0%
- Azure Active Directory ベースライン ポリシーの状態: [チェックの状態](#)
- Azure Active Directory のセキュリティの既定値の状態**: [チェックの状態](#) (highlighted with a red box)
- 重要な免責事項**
- * MFA によるリクエストのパーセンテージは、プログラム ガイドおよび Microsoft Partner Agreement に記載されている [パートナーのセキュリティ要件](#) にこのパートナー テナントのすべてのユーザーが完全に準拠しているかどうかを示していません。パートナーは、テナント内のすべてのユーザー アカウントに対して多要素認証を有効にする必要があります。このレポートのデータがどのように生成されているかについての [詳細情報](#) はこちらをご覧ください。

1. MFAの設定（テナント側の設定）

2. Azure Portal（<https://portal.azure.com/>）へ遷移しますので、Partner Centerにグローバル管理者アカウントでサインインし、Microsoft Entra ID をクリックします。

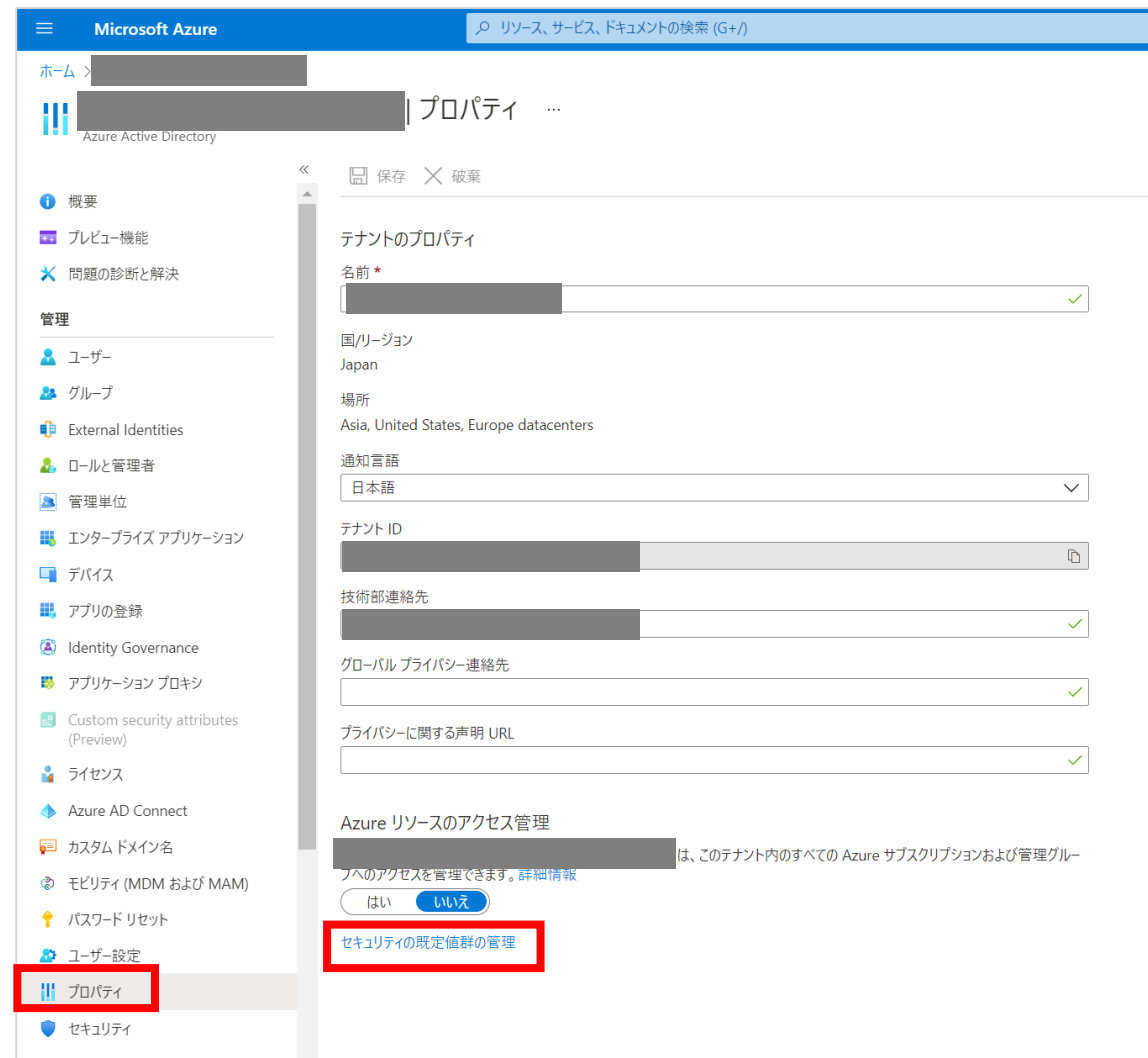
※遷移しない場合は、Azure Portal（<https://portal.azure.com/>）URLよりサインインください。

Azure サービス



1. MFAの設定（テナント側の設定）

3. [プロパティ]→[セキュリティの規定値の管理]をクリックします。



1. MFAの設定（テナント側の設定）


4. セキュリティの規定値群が「有効（推奨）」になっている場合はそのままの状態にしておきます。
「無効」になっている場合は、「有効」に変更して「保存」をクリックします。

セキュリティの既定値群

×

セキュリティの既定値群

有効 (推奨) ▾

 お客様の組織では現在、セキュリティの既定値群を使用しています。

多要素認証を使用すると、アカウント侵害の 99% を停止させることができます。これは、セキュリティの既定値群によって提供される機能です。

Micorosoft's security teams see a drop of 80% in compromise rate when security defaults are enabled.

【ご注意！】

セキュリティの規定値を設定すると、
Outlook等の認証が必要なサービスにて
既存のパスワードのみでは
アクセスできなくなります

パートナーテナントに紐づくすべてのユーザーで、
それぞれ多要素認証の設定を行っていただく
必要があります。

※カスタマイズ設定については、Azure AD Premium P1/P2の有償プランが必要です。

1. 多要素認証用のアプリをダウンロード

https://www.microsoft.com/ja-jp/account/authenticator?cmp=h66ftb_42hbak

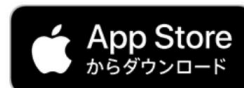
開いたアプリで→ [アカウントの追加] をタップ



Microsoft Authenticator



無料でアプリを電話に取得できます



または

電話番号を入力していただければ、ダウンロードリンクをお送りします。

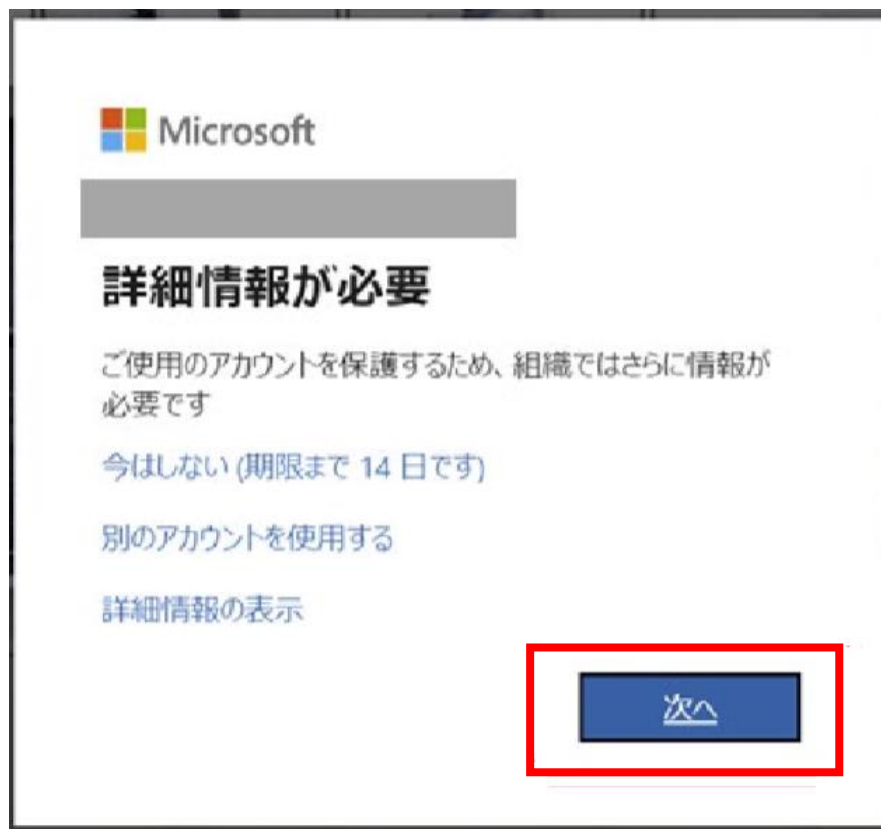
Japan (81)

リンクをお送りします。 >

電話番号はこの1回限りのトランザクションの目的でのみ使用され、情報は保存されません。SMSの標準料金が適用される場合があります。

2. 多要素認証の設定開始（モバイルアプリの場合）

PCで再度[Azure Portal \(https://portal.azure.com\)](https://portal.azure.com)に、
各ユーザーのアカウントで再度ログイン → [次へ] をクリック



3. アカウントのセキュリティ保護の設定

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

2 のメソッド 1: アプリ

アプリ 2 電話

Microsoft Authenticator

最初にアプリを取得します

お客様の電話に Microsoft Authenticator アプリをインストールします。 [今すぐダウンロード](#)

デバイスに Microsoft Authenticator アプリをインストールした後、[次へ] を選択します。

[別の認証アプリを使用します](#)

次へ



アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

2 のメソッド 1: アプリ

アプリ 2 電話

Microsoft Authenticator

アカウントのセットアップ

プロンプトが表示されたら、通知を許可します。アカウントを追加し、[職場または学校] を選択します。

[別の方法を設定します](#)

戻る 次へ



アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

2 のメソッド 1: アプリ


アプリ 2 電話

Microsoft Authenticator

QR コードをスキャンします

Microsoft Authenticator アプリを使用して QR コードをスキャンします。これにより、Microsoft Authenticator アプリとご自分のアカウントがつながります。

QR コードをスキャンした後、[次へ] を選択します。



[画像をスキャンできませんか？](#)

[別の方法を設定します](#)

戻る 次へ

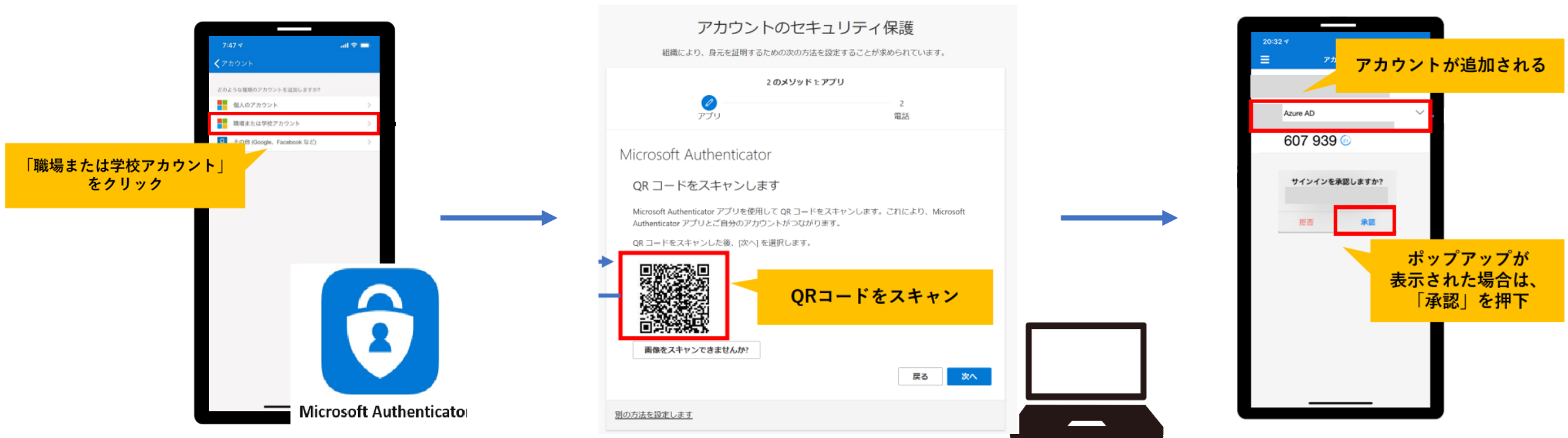
4. モバイルアプリケーションの構成

モバイルアプリで「職場または学校アカウント」をクリック（カメラが起動）

→PCに表示されているQRコードをスキャン

→アカウントが追加され、アプリに6桁のコードが表示

→ポップアップが表示された場合は、「承認」を押下



5. MFAが有効になっているかの確認

Partner Centerの下記URLへサインイン

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/dashboard/home>



■ 多要素認証においてよくあるご質問

- モバイル端末がありません。Windowsでできませんか。
→残念ながら、**Microsoftが提供する多要素認証のアプリはモバイル用のみ**です。
- モバイル端末をご用意いただけない場合や、アプリをインストールできない場合は、全体管理者の権限を持つユーザーに限り、電話での認証もしくはSMSでの認証も下記の設定方法により可能です。

< 設定方法 >

1. 対象ユーザーでAzure Portal (<https://portal.azure.com>) にサインインし、[Microsoft Entra ID] - [ユーザー] - [該当ユーザー]と進みます。
2. 画面左のブレードから [認証方法] を選択し、[認証の連絡先情報] の [アクセス パネル プロファイル] をクリックして開きます。
3. ページの変遷後に [セキュリティ情報の編集] をクリックして、認証方法の追加にて利用可能な電話番号をご設定ください。
※Microsoft Entra ID Premium（有償）があれば、アプリ以外の認証方法を選択できます。（固定電話「会社電話など」）

参考： [Azure AD Multi-Factor Authentication の概要 - Microsoft Entra | Microsoft Learn](#)

[Azure AD Multi-Factor Authentication のバージョンと従量課金プラン - Microsoft Entra | Microsoft Learn](#)

STEP4：間接プロバイダーの設定

Indirect Reseller様のみ必須作業となります

Indirect Reseller様は、ご登録いただいたPartner Centerのグローバル管理者アカウントにて、下記のURLにアクセスし、弊社を間接プロバイダーとして承認いただけますようお願いいたします。

<https://partnercenter.microsoft.com/commerce/indirectresellers/relationshiprequest/123d461c-8e76-402d-bc2f-b1e738b5fb48>

アクセス後、チェックボックスに✓を入れ、[間接プロバイダーの承認]をクリックしてください。

Microsoft パートナー センター

検索

ホーム > お客様

パートナーシップを確認する

① 間接プロバイダー パートナーシップを認可すると、間接プロバイダーがお客様の顧客に代わって注文を送信し、サブスクリプションを追加するためのフルアクセスが可能になります。CSP プログラムで間接プロバイダーと連携する方法の詳細をご覧ください。

組織

SB C&S株式会社
東新橋 1 - 9 - 1
港区,Tokyo-to,105-0021,JP

☒

この Microsoft 間接プロバイダーが当社の顧客に Cloud Services を販売することに同意し、確認します。

間接プロバイダーの承認

要求を延期する

承認後、[間接プロバイダー]のページに、**SB C&S株式会社が表示されていれば、紐づけ完了**です。

※間接プロバイダーを設定いただくことで、以下をご提供いたします。

- 顧客のマネジメント（ユーザー作成、ライセンス割り当て等）
- テクニカル サポートの提供
- 製品やサービスのマーケティング支援 など

The screenshot shows the Microsoft Partner Center interface. The top navigation bar includes the Microsoft Partner Center logo, a search bar, and several utility icons. The left sidebar contains a menu with 'ホーム > お客様' (Home > Customers), '顧客一覧' (Customer List), '管理' (Management), and '間接プロバイダー' (Indirect Provider), which is currently selected. The main content area is titled '顧客 | 間接プロバイダー' (Customers | Indirect Provider) and contains a description: 'リセラー関係が既に確立されているプロバイダーの顧客の一覧を表示したり、貴社とのリセラー関係を確立する新しい顧客を招待したりします。' (Display a list of customers of a provider with an already established reseller relationship, or invite new customers to establish a reseller relationship with your company). Below this is a search bar labeled '検索' (Search). A table lists the indirect providers, with '間接プロバイダー' (Indirect Provider) as the header. The first entry is 'SB C&S株式会社' (SB C&S Corporation), which is highlighted with a red underline. To the right of the table, there is a button labeled '顧客を表示 新しい顧客を招待する' (Display customers Invite new customers) and a page number '1'.

Microsoft パートナー センター

ホーム > お客様

顧客一覧

管理

間接プロバイダー

顧客 | 間接プロバイダー

リセラー関係が既に確立されているプロバイダーの顧客の一覧を表示したり、貴社とのリセラー関係を確立する新しい顧客を招待したりします。

検索

間接プロバイダー

アクション

顧客を表示
新しい顧客を招待する

1

マイクロソフトへのお問い合わせ方法

Partner CenterよりSR（サービスリクエスト）の提出が可能です

サービスリクエスト（SR）提出の方法

1. Partner Centerの画面右上にある[?]をクリック
一番下にある[サポートに問い合わせる]をクリック
2. 「問題の概要」に問い合わせたい内容を簡単に入力
「ワークスペース」から項目を選択
「問題の種類」にて関連するトピックを選択
[ソリューションの確認]をクリック
3. 関連するドキュメントが表示されます。
それでも解決できない場合は、
[サポートリクエストの作成]をクリックします。

選択する「問題の種類」によっては、SR提出ができない場合もございます。
その場合、表示されるドキュメントをご参考にご対応ください。



サービスリクエスト（SR）提出の方法

4. サポートリクエストを作成するページにて、

- ①問題の詳細を入力、②連絡先情報を入力、③入力内容の確認後、[要求を送信する] をクリック
マイクロソフトからのご連絡をお待ちください。

サポート リクエストを作成する トピックの変更 やり直す

要求の情報

問題の種類

問題の概要 *

問題の詳細 *

①

ファイルをアップロードします

📎 スクリーンショットをここにドラッグする or ファイルの参照

推奨事項に戻る 手順 1/3 次へ

サポート リクエストを作成する トピックの変更 やり直す

② 連絡先情報

名 *

姓 *

メール *

電話番号 *

追加の連絡先

複数の連絡先を追加するには、コンマを使用して連絡先を区切ります

連絡先の設定

国/地域 *

優先する言語 *

戻る 手順 2/3 次へ

サポート リクエストを作成する トピックの変更 やり直す

③ レビュー

要求の情報

問題の概要:

問題の種類:

問題の詳細:

連絡先情報

名前:

電話番号:

メール:

追加の連絡先:

戻る 手順 3/3 要求を送信する

サービスリクエスト（SR）提出の方法

【MAICPPにご登録のお手続き前など、まだPartner Centerアカウントがない場合】

1. 下記のURLにアクセスいただき、マイクロソフトへお問い合わせいただくことも可能です。

<https://partner.microsoft.com/ja-JP/support/?stage=1>

- 「問題の概要」にお問い合わせしたい内容を入力
- 「カテゴリ」を選択
- 「問題の種類」を選択
- 「ソリューションの確認」をクリック

2. 推奨される手順・ドキュメントを確認し、さらに確認が必要な場合は「問題の詳細を指定」をクリック

3. 「詳細」にお問い合わせしたい内容を入力

4. 「連絡先情報」に必要事項を入力

5. 「送信」をクリック

マイクロソフト担当者からのご連絡をお待ちください。

選択する「問題の種類」によっては、パートナーセンターにサインインを誘導されたり、またはSR提出ができない場合もございます。



Microsoft | パートナー パートナーシップ 可能性を探る つながる トレーニング サポート マイクロソフト パートナー プログ パートナーを探す

すべてが 1 か所に集約されたパートナー センターのヘルプ

パートナー センターでサポートされているすべてのプログラムのオンライン リクエストを作成します。パートナー センターでは、パーソナライズされたエクスペリエンスをご提供いたします。

パートナー センターでリクエストを作成

問題についてお知らせください

問題の概要*

問題を簡単にご説明ください

カテゴリ*

1 つ選んでください

問題の種類*

問題の概要を入力して、問題の種類を表示します

トピックを参照する

次のステップ

ソリューションの確認 >

ご不明な点ございましたらお気軽にお問い合わせください

SB C&S株式会社 MPA支援センター
〈 CSP_MPA@licensecounter.jp 〉